

【団体情報】 突然の体調不良やケガをした人がいたときに困らないように知っておいた方が良い救急医療情報ですが、実は70%の人に知られていないと言われています。多くの方に本当に必要な情報を伝え「助かった」「ありがとう」の声が増えるように多くの方に聞いていただきたいのです。救急メディカルサポート経験者がお伝えさせていただきます。

2030年までに達成したいこと

体調不良やケガをしたときに困らないように救急医療情報を全ての人に知識として備えていただくためにセミナー等を開催し、市民の皆さんにお伝えします。また、医療機関でも使用される「明石市パートナーシップ・ファミリーシップ制度届出受理証明書」のことも含め、SOGIEについてもお伝えし、誰もが健全でお互いを認め合える地域社会の発展に貢献します。

目指すゴール



SDGsの取り組み紹介

夜間・休日に診療している医療機関や医療相談窓口の調査・情報収集を行い、セミナー等で救急医療情報の提供・普及啓発を行います。今後、年齢・性別関係なく、さらに必要とされるスマートフォン・PCなどでの医療情報の検索方法や、Zoomなどオンラインでのコミュニケーションの取り方もお伝えします。

対面でのセミナーだけでなく、救急情報シートなどのワークショップや、オンラインでのセミナーも開催させていただきます。救急医療情報や、セミナー開催の案内などインターネットを利用し情報発信していきます。

そなえる救急医療情報HP:<https://www.sonaeru.org>
Facebook:<https://www.facebook.com/sonaeru.npo>
Twitter:https://twitter.com/sonaeru_npo



一人でも多くの方に、平等で質が高く、正しい救急医療の情報を、お伝えします。また、情報収集やオンラインでのコミュニケーション方法などの方法もお伝えし明石市の発展に貢献します。